



▶ 暖房器具による 火災を防ぎましょう！

秋を迎え気温も低くなり、これからの季節は日を追うごとに寒さが増し、暖房器具などを使用する機会が増えます。

少しの油断や使い方を間違えると火災につながってしまいます。火災を予防するためにも下記の点に注意しましょう。

- ① ストープの上や周囲に洗濯物を干さない。また、燃えやすいものを置かない。
- ② 燃料を補充するときや移動させるときは、必ず火を消す。
- ③ 外出や就寝中には火をつけたままにしない。



▶ ご自宅の古くなった 消火器にご注意を！

ご自宅に古くなった消火器や腐食している消火器はありませんか？

毎年、消火器の破裂により負傷する事故が発生しています。

なかには幼い子が被害に遭ったり、死亡する例も報告されています。

屋外の雨風に長年さらされているものや湿気の多い場所などで放置されているものは、消火器の底が腐食していることがあります。そのような消火器を操作すると本体容器内の急激な圧力上昇に耐えられなくなり、破裂または跳ね上がり、人に直撃するなど危険です。

心当たりのある方は、処分するようお願いいたします。

不明な点や相談したい内容がある場合は、ご連絡ください。



▲底が腐食している消火器

▶ '17ふれあい広場 健康まつり in 公民館

9月9日（土）中央公民館にて『'17ふれあい広場健康まつり in 公民館』が開催されました。

豊浦消防では豊浦町防火協会、豊浦消防後援会と協力し、煙の怖さを体験できる煙体験ハウスや水消火器による消火訓練体験を実施しました。また、はしご車の搭乗体験では多くの子どもたちの楽しんで見られました。



豊浦消防団 9月1日現在

消防団本部	8名
第1分団（本町地区）	36名
第2分団（大岸地区）	18名
第3分団（礼文華地区）	21名
（定員 85名）計 83名	

8月 豊浦町火災・救急発生件数

- 火災件数 2件（累計 3件）
- 救急件数 26件（累計 170件）

伊達警察署 からのお知らせ

☎ 22-0110

10月11日から20日までの10日間、「平成29年全国地域安全運動」を実施します。運動重点は「子どもと女性の犯罪被害防止」「特殊詐欺の被害防止」です。

- 女性が犯罪被害に遭わないため、夜間の人通りの少ない道を歩くのは避けましょう。イヤホンで音楽を聴いたりスマートフォンを操作しながら歩かないようにしましょう。
- 大手通販サイト等を装って「有料サイトの料金を電子マネーで支払え」と言ってきたら詐欺です。

○ 子どもを犯罪被害から守るため、「いかのおすし」の防犯標語を使った繰り返しの防犯指導や、登下校時の見守り活動を行いましょう。

防犯標語「いかのおすし」

「いか」～知らないひとについて「いか」ない
「の」～知らないくるまに「の」らない
「お」～「お」おきなこえをだす
「す」～「す」ぐににげる
「し」～おとなに「し」らせる